

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヘマケア四日市			
○保護者評価実施期間	2025/04/01		～	2025/04/14
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2025/04/01		～	2025/04/04
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025/04/01			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちの成長を支える基盤となり、より多様なプログラムが実現し、子どもたちの興味やニーズに応じた支援が行い また、地域住民がサービスの存在を理解し、協力することで、子どもたちが安心して過ごせる環境がである事。	地域のイベントに参加 お祭りや行事に子どもたちが参加することで、社会との関わりが増えて自信につながります。そうした活動を今後も広げていくこと	地域の特産品や文化を取り入れたプログラムを実施することで、子どもたちに地域への愛着を育むと共に、学びの機会を増やす事。これらの取り組みを強化・充実させることで、ヘマケア四日市は地域社会とのつながりを深め、子どもたちの成長をより一層支えることを目指します。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域での知名度がまだ低い可能性 良い活動をしていても、地域の人たちにあまり知られていないと、利用したい人に届きにくくなってしまいます。	地域とのつながりを活かしながら → 地元の施設やボランティアと協力し、多様な活動ができるようにする。 → 地域の中で事業所の役割や存在をもっと知ってもらう広報もとります	保護者とのコミュニケーション強化 → 連絡帳アプリや面談の定期実施、イベントでの交流など、保護者となつなげる機会を増やす。 → 保護者の声を取り入れる仕組みを作る（アンケート・意見箱など）。
2			
3			